

- ・当社は社会のさまざまな課題を解決していくため、**情熱をもって新たなチャレンジを続け、お客さま、地域社会へ貢献することのすべてが「レジリエント（強くしなやか）でサステナブル（持続可能）な社会」の実現につながると認識しています。**
- ・MS & ADグループの「価値創造ストーリー」のもと、持続可能な社会の実現に繋げていくために「**当社のCSR活動**」を「**サステナビリティ（持続可能）**」と位置付け、**SDGsを道標（みちしるべ）として推進**していきます。
- ・当社ならではの先進的かつ特色ある取り組みに環境取り組みの強化を踏まえ、**以下の3つを「サステナビリティ重点課題」と設定し、実施**していきます。

(1) 誰もが安心・安全に暮らせる 地域・社会づくり

- 地域社会の活性化と持続可能な発展を支援
- 事業活動を通じた社会的課題解決への貢献
- ・ 地方創生課題解決に向けた支援メニューの提供
- ・ 多発する事故・災害から人々や企業を守る
- ・ 高齢化社会のリスクに向き合い健康で豊かな生活を支える

(2) 健やかな地球環境を 次世代につなぐ

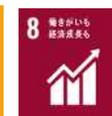
- 気候変動への対応
- 生物多様性保全
- ・ 事業活動から発生する環境負荷の削減に取り組む
- ・ 環境負荷の軽減につながる商品・サービス提供

(3) チャレンジし続ける 企業文化・風土を育む

- 企業文化
- 企業風土
- ・ コーポレートガバナンスの強化
- ・ ミッション・ビジョン・バリューの浸透
- ・ コンプライアンス、リスク管理の徹底
- ・ 未来を担う人財の育成
- ・ ダイバーシティの推進

関連する主なSDGs





●障がい者スポーツ体験

当社は公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
オフィシャルパートナーです

地域の皆さまに感謝の気持ちを伝えるために、社員、代理店などが連携し、各地域で「清掃活動」などを行っています。

障がい者スポーツの普及・啓発に向けては、「観て、感じて、考える」をスローガンに、社員、代理店による大会応援や体験イベントなどに取り組んでいます。

また、ペーパーレス保険証券やWeb約款を選択された件数に応じて、各地域のNPO団体や地方公共団体に寄付を行っており、地域における環境保護活動にも貢献しています。

(P.23-26参照)



●感謝の月
「地域の皆さま おかげさまで！」
取り組み

ベルマークを通じた社会貢献

損害保険会社で唯一のベルマーク協賛会社として、すべてのタフシリーズ商品にベルマークをつけ、点数分の資金援助をしています。社内外でのベルマーク収集にも注力し、ベルマーク財団を通じて震災被災地の学校を中心に寄付しています。



危機管理

BCP策定支援取り組み

BCPセミナーの開催やBCP策定キット(BCPキットくん)の提供等により、地域企業のBCP策定を支援しています。



メニューの例
●BCPセミナー
●BCP策定キット(BCPキットくん)

交通安全

テレマティクス損害サービスシステム

テレマティクス自動車保険において、ドライブレコーダー等から得られるデジタルデータを事故対応に活用する「テレマティクス損害サービスシステム」を提供しています。デジタルデータの活用による革新的かつ高度な事故対応に変革することにより、事故に遭われたお客さまの保険金請求手続きにかかるご負担を大幅に軽減し、安全・安心な地域づくりにも貢献していきます。



新たなモビリティ活用

テレマティクス技術を活用した取り組み

テレマティクス技術を活用した安全運転推進イベントの開催や、イベントから収集したデータ(急ブレーキ・急ハンドル等)を地図上に表示する交通安全マップの作成などに取り組んでいます。



自動運転導入に向けた実証実験支援

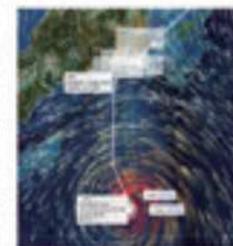
「次世代モビリティ社会実装研究に関する協定」を締結している群馬大学と、自動運転社会の到来を見据えた共同研究に取り組んでいます。この取り組みの一環として、地域における交通課題の解決に向けて、自動運転導入等を検討している地方公共団体に対して、群馬大学との連携による実証実験実施に向けた支援を行っています。



防災・減災

cmap.dev(シーマップ)による情報提供

当社とエーオングループジャパン(株)、横浜国立大学と共同で、自然災害による被災建物棟数を市区町村ごとにリアルタイムで公開するウェブサイト「cmap.dev」を開設、一般公開しています。2020年6月には、台風上陸前から建物被害を予測する機能をはじめ、警戒レベル4・5相当地域の表示機能、洪水ハザードマップ表示機能などを追加しました。



(P.19参照)